

許されぬ係員の態度

君が検定器買ってくれ

「じようだん」ではすまされぬ

二月八日、午前十一時ごろのこと、三百五十一メートル坑道三十八号昇人車ホーム付近の坑道現場に、古賀保長・太田黒主(通称保線担当)が巡回してきた。
このとき保長・主席ともガス検定器を携帯せず、手ぶらだった。保安法規に明記されたところでは、当該係員が入坑する際は検定器は携帯しなければならないとある。だから私は、古賀保長にたずねた。
私「係長、なぜガス検定器を携帯していないのか？」
保長「(無言)」
二月の社内報で、倉田社長を腫

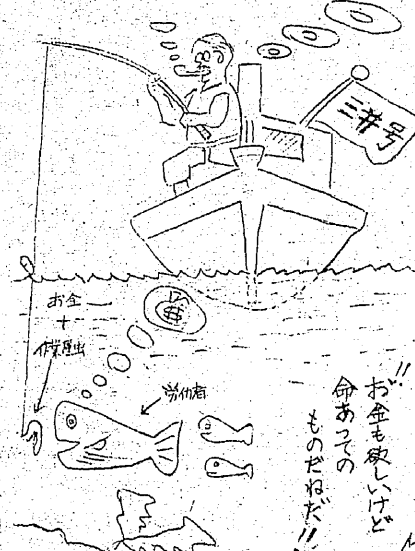
資本のエンジンになるのは明らかで、きではないだろうか？
ある。いまこそ私たちは、新鮮な感覚と目で保安問題を見つめるべし。
新聞「あせ、から紹介」

「あなたは四山鉱に入社して

良かったと思いませんか」……

保安常会で朝鮮戦争の話をする職制

三月二十六日の保安常会(二十三日、十五日)で、野村保長の代理でやった松浦主幹は、長時間三十分のうち十分ばかりを負担し「日本人に生れて良かったと思う



人は手を上げて下さい。」「いわく「四山鉱に入社して良かったと思

う人は手を上げて下さい。」「……

など。そして、朝鮮戦争の発端から話した。」「……北朝鮮が一

方的に南朝鮮に侵略してきたので

「これにはなにもする人もな

をシロクロ。忙然としてしまっ

た。

しかし、松浦主幹はとんと頓着

なく、地図まで書いて熱を入れた

す。みんなは腹を立てた。

「三十分の間に間に合

わ」と、一人立ち二人立ち、十数

人が席を立つて行く……。(以下

省略) (出席者 三池七名 第二

三十五名)

さて、バスに乗ったA君(新労

組員)「保安常会で朝鮮の話はバ

スって、あつては馬鹿じゃなかつ

か、オレたちはナメとる……。」

とブツブツ。

この問題について、さ、そ、そ

該部内では組合員を聞くことを申

し合せて、たとえ松浦主幹の話方

が下手で大勢に影響はないと判断

しても、「保安無視」の態度が二

回目であることを重視、保安部に

報告するとともに、厳重に抗議し

た。

(現場新聞「現場の

響」第六号より)

ドンと一発やれば命はない

それなのにそれなのにマイトの

取り扱いはなんぞである。二十

六御方だけでも浅留マイトがさ

つと四本あった。(先月だけ)そ

れは、生産第一でマイト取り扱

いが無視されているからだ。それ

に対して申し入れたが、係長・主

席いわく、係員の教育をするそ

れだけである。それで保安マイト

取り扱いは守るでしようか。

現場での諸要求でもそうではな

いだろうか。(守る。やらせる。

努力する。)というだけではな

いだろうか。たとえば(マイトの

規格規格を守っていないから

だ。毎日入坑してもらうがよ。

ここで一発やれば命はない。

あきらめや慣れ合いが災害まね

き。

保安監督官指示書が二月十七

日にだされた。二十六御方だけ四

項にだされた。二六御方だけ四

項にだされた。二六御方だけ四

項にだされた。二六御方だけ四

項にだされた。二六御方だけ四

項にだされた。二六御方だけ四

CCO・遺族の闘いについて

【討議資料】

「一、CCO闘争の性格について(たたかひの位置づけ)」

CCO闘争は、資本の合理化による労働者の犠牲に對して労働者階級としての責任追及のたたかひであり、資本に対する刑事上の責任をせまるとともに、遺族の生活補償、解雇制限、前払補償、完全治療の要求を資本と政府につづける、きわめて尖鋭化した階級闘争であり、生命を守る、反合理化闘争としての位置づけられた。したがってこのたたかひは、階級戦線の拡大と広汎な与論的支持なしには要求を実現することができない性格をもっていた。そのため、三井資本は検察庁、医療機関、第二組合を利用して、合理化による災害の責任をウヤムヤにして、あくまで現行労災法の枠内で解決しようとする基本的態度をとり、意識的、計画的にCCO中毒患者をまっ殺し、

「二、たたかひの経過」

一、四十二年六月二十七日、参議院社務委員の「炭鉱事故に関するCCO中毒特別立法を一年以内に立法化する」決議にたいする認識として、CCO家族代表団の中央における対社会、政府の抗議行動、メーデーを期しての全国オルグ活動、それと併せて院内における社会党を中心としたCCO特別立法への不承認の決議が効を奏したといえ、総労働対資本の力関係によつてのみかちとったものではなく、CCO家族の要求、訴えによる自民党議員までを含めた同情の範囲内にどまり、国会最終日における院内交渉の結果として受けとるべきである。

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、たたかひの経過」

一、四十二年六月二十七日、参議院社務委員の「炭鉱事故に関するCCO中毒特別立法を一年以内に立法化する」決議にたいする認識として、CCO家族代表団の中央における対社会、政府の抗議行動、メーデーを期しての全国オルグ活動、それと併せて院内における社会党を中心としたCCO特別立法への不承認の決議が効を奏したといえ、総労働対資本の力関係によつてのみかちとったものではなく、CCO家族の要求、訴えによる自民党議員までを含めた同情の範囲内にどまり、国会最終日における院内交渉の結果として受けとるべきである。

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま

「三、補償打ち切り」の攻撃はま